

2022年

11月26日

12:30開場
13:30開演

大濠公園能楽堂

能
狂言
能

景清

塩津哲生

萩大名

野村万祿

卷絹

塩津圭介

第9回 喜多流

九州公演
塩津能の會

*Shiotsu Noh
in
Kyusyu*

Kagekiyo

景清

卷絹

Makiginu

Shiotsu Noh in Kyushu

能の楽しみ方

能は室町時代に成立されたと言われる歴史ある舞台演劇です。能のストーリーは人生の中の一瞬を切り出して、その瞬間を舞（動き）と謡（セリフ）と囃子（楽器）に乗ってゆっくりと物語が進んでいきます。その瞬間をじっくりと自分なりに解釈してみてください。不思議と時代を超えて私たちの人生の一コマとも繋がってくるのではないのでしょうか。見る人によって感想が異なる能の世界はまさしく芸術舞台です。

番組

	能							狂言							能										
	巻絹							萩大名							景清										
	シテ	ツレ	ウキ	ワキ	間狂言	笛	小鼓	シテ	アト	アト	アト	シテ	ツレ	ウキ	ワキ	間狂言	笛	小鼓	シテ	ツレ	ウキ	ワキ	間狂言	笛	小鼓
	塩津	狩野	御厨	吉住	相原	幸	谷口	野村	上杉	吉良	長島	野村	上杉	吉良	長島	野村	上杉	吉良	塩津	大島	御厨	野口	相原	幸	谷口
	圭介	祐一	誠吾	講	一彦	正佳	正壽	万緑	啓太	博靖	茂	万緑	啓太	博靖	茂	万緑	啓太	博靖	哲生	輝久	誠吾	琢弘	一彦	正佳	正壽
ほか																		ほか							
	大村	吉谷	谷口	幸	相原	幸	谷口	野村	上杉	吉良	長島	野村	上杉	吉良	長島	野村	上杉	塩津	大島	御厨	野口	相原	幸	谷口	
	定	潔	正壽	正佳	一彦	正佳	正壽	万緑	啓太	博靖	茂	万緑	啓太	博靖	茂	万緑	啓太	哲生	輝久	誠吾	琢弘	一彦	正佳	正壽	

景清

kagekiyo



源平の戦が源氏の勝利で終わった際、平家方の武将である悪七兵衛景清(あくしちびょうえかげきよ)は盲目となり日向国へ流されました。そのことを知った鎌倉に住む一人娘の人丸は日向国宮崎にいる景清を訪ねます。景清は自分の落ちぶれた姿を悟られまいと他人のふりをしますが、なんとか親子は対面することができました。そして人丸にお願いされ景清は八島の合戦の名勝負を語り、語り終えた景清は最後に人丸に、もう長くは生きられないだろうからと跡をうやうやに頼みました。

塩津哲生 1945年喜多流職分塩津清人の長男として熊本に生まれる。1959年に15世喜多流宗家故喜多実の内弟子として上京、入門。その後「道成寺」「檜垣」「伯母捨」など数々の大曲秘曲を披露。紫綬褒章受章。塩津能の會主宰。重要無形文化財総合指定。全国各地に哲門会を展開、指導にあたる。

巻絹

Makigumo



時の帝が、霊夢を見てしまい熊野権現に巻絹を奉納せよと命じます。熊野に全国から絹が集められている中、都からの絹が未だ届かず、勅使は怒っていました。そうとは知らず使者は、途中で音無天神にお参りし、梅の香りに心を惹かれ、和歌を一首収めていたのです。使者が到着すると納期が遅れたことを責められ、勅使に縛り上げられてしまいます。そこへ音無天神の霊が乗り移った巫女が現れ、使者の和歌によって苦が和らいだといひ、勅使にその戒めを解くように命じます。勅使は疑いますが、使者と巫女が和歌の上の句、下の句を詠み継ぐことで、疑いが晴れ自由の身となりました。最後に巫女は熊野権現を讃美し神楽を舞います。神がかった状態となった巫女は、髪や御幣を振り乱し、狂乱のうちに激しく舞うと、やがて神々は離れ、巫女は正気に立ち戻るのです。

塩津圭介 1984年喜多流職分塩津哲生の長男として東京で生まれる。2008年東京学芸大学教育学部卒業。APU 立命館アジア太平洋大学非常勤講師。若者へ能を広める活動として「若者能」を立ち上げ、毎年公演。福岡、熊本、札幌をはじめ、全国各地に稽古場を展開し、指導者としても活躍している。

チケット

正面特別指定席	10,000円	2列目~8列目
正面 指定席	7,000円	
脇正面 指定席	5,000円	
中正面 指定席	4,000円	
棧敷席 自由席	3,000円	



大濠公園能楽堂 福岡県福岡市中央区大濠公園 1-5 TEL 092-715-2155

オンラインチケット申し込み

<https://www.shiotsu-noh.com/contact/>
(クレジットカード決済・コンビニ購入受取が可能です。)

